

動物実験に関する自己点検・評価報告書

大東文化大学

2022 年 6 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学動物実験規定
- ・2021年度動物実験に関する現況調査票 大東文化大学
- ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学動物実験施設協議会 平成29年3月）
- ・動物実験施設飼養・保管マニュアル（2021年2月改正）
- ・動物実験施設使用者が新型コロナウイルス感染症陽性と判定された場合もしくは濃厚接触者に特定された場合の対応
- ・大東文化大学動物実験施設利用の際の新型コロナウイルス感染症対策について

上記6点は大学HPにも掲載

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・2017年2月22日に策定された大東文化大学動物実験規定は、基本指針に適合する内容が定められている。
- ・2019年度より動物実験委員会が大東文化大学各種委員会として運用されたことに準じて、動物実験施設飼養・保管マニュアルの改訂をおこなった。
- ・新型コロナウイルス感染拡大を受け、2020年4月～2021年3月31日の動物実験を原則中止したが、2021年4月からの動物実験再開に向け、予め新型コロナウイルス感染症への対応に必要な申し合わせ事項として、動物実験委員会として以下2点の資料が新たに追加された。
(動物実験施設使用者が新型コロナウイルス感染症陽性と判定された場合もしくは濃厚接触者に特定された場合の対応、及び大東文化大学動物実験施設利用の際の新型コロナウイルス感染症対策について)

4) 改善の方針、達成予定期

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- | |
|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 |
| <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 |
| <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。 |

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学動物実験規定
- ・2021年度動物実験に関する現況調査票 大東文化大学
- ・大東文化大学動物実験委員会議事録：2021年度 第1回～第6回

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験委員会は、定められた規程により適正な委員構成の元で運用されているため。

4) 改善の方針、達成予定期

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- | |
|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 |
| <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 |
| <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。 |

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学動物実験規定
- ・2021年度動物実験に関する現況調査票 大東文化大学
- ・大東文化大学動物実験委員会議事録：2021年度 第1回～第6回
- ・動物実験施設飼養・保管マニュアル（2021年2月改正）
- ・動物実験計画書および審査結果：2021年度申請2点
- ・動物実験終了および中止報告書：1点

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

・新型コロナウイルス感染拡大を受け、2020年4月～2021年3月31日の動物実験を原則中止としていたが、2021年4月からの動物実験再開に向け、予め新型コロナウイルス感染症への対応に必要な申し合わせ事項として、動物実験委員会として以下2点の資料が新たに追加された。

（動物実験施設使用者が新型コロナウイルス感染症陽性と判定された場合もしくは濃厚接触者に特定された場合の対応、② 大東文化大学動物実験施設利用の際の新型コロナウイルス感染症対策について）

4) 改善の方針、達成予定期

--

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

4) 改善の方針、達成予定時期

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学動物実験規定
- ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（2021年8月5日実施）
- ・動物飼育室管理表（入室者名、入退室時間、温湿度記録）
- ・動物実験施設飼養・保管マニュアル（2021年3月改訂）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物の飼育保管の体制は、適正な規程により定められ運営されている。

4) 改善の方針、達成予定期

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

- 1) 公私立大学実験動物施設協議会に加盟後、本協議会主催研修会には平成27年度まで毎年参加し、本年度は2021年6月18日開催の公私立大学実験動物施設協議会総会および研修会に参加した。
- 2) 新型コロナウイルス感染拡大を受け、2020年4月～2021年3月31日の動物実験を原則中止とした。2021年4月からの動物実験再開に向け、予め新型コロナウイルス感染症への対応に必要な申し合わせ事項として、動物実験委員会として以下2点の資料が新たに追加された。
 - ・動物実験施設使用者が新型コロナウイルス感染症陽性と判定された場合もしくは濃厚接触者に特定された場合の対応
 - ・大東文化大学動物実験施設利用の際の新型コロナウイルス感染症対策について
- 3) 2016年度に公私立大学実験動物施設協議会の外部評価を受けた
(参照) 動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学実験動物施設協議会実施2017年3月）http://www.daito.ac.jp/research/promotion/animal_experiment.html

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学動物実験委員会規程
- ・大東文化大学動物実験委員会議事録：2020年度 第1回～第4回
- ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学動物実験施設協議会 2017年3月

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

新型コロナウイルス感染拡大に対し、適正な対応として以下を実施した。

・2020年4月～2021年3月31日の動物実験は原則中止としていたが、2021年4月からの動物実験再開に向け、予め新型コロナウイルス感染症への対応に必要な事項を新たな申し合わせ事項として以下2点を新たに作成し追加した。

“動物実験施設使用者が新型コロナウイルス感染症陽性と判定された場合もしくは濃厚接触者に特定された場合の対応”

“大東文化大学動物実験施設利用の際の新型コロナウイルス感染症対策について”

・2021年度は、コロナウイルス感染予防を鑑みて、動物実験委員会はオンラインで実施されたが（第4回の動物慰靈式開催回を除く）、定められた規程に基づき適正に機能しており、議事録も適正に保管され、HPにも公開されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学動物実験規定
- ・大東文化大学動物実験委員会議事録：2021年度 第1回～第6回

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・新型コロナウイルス感染拡大を受け、新型コロナウイルス感染症への対応に必要な事項について、新たに申し合わせ事項を作成した上で、動物実験が行われていた。
- ・動物実験は、動物実験委員会において適正な審査を経て実施されていた。

4) 改善の方針、達成予定時期

3. 安全管理をする動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学ス動物実験規定
- ・動物実験施設飼養・保管マニュアル（2021年3月改訂）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・基本指針に準じた規定に則り、適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学動物実験規定
- ・大東文化大学動物実験委員会議事録：2021年度 第1回～第6回

- ・動物実験施設飼養・保管マニュアル（2021年3月改訂）
- ・動物飼育室管理表（入室者名、入退室時間、温湿度記録）
- ・動物実験施設使用者が新型コロナウイルス感染症陽性と判定された場合もしくは濃厚接触者に特定された場合の対応
- ・大東文化大学動物実験施設利用の際の新型コロナウイルス感染症対策について

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・基本指針に準じた規定に則り、適正に実施されている。
- ・新型コロナウイルス感染拡大を受け、新型コロナウイルス感染症への対応に必要な事項について、新たに申し合わせ事項を作成した上で、動物実験が行われていた。

4) 改善の方針、達成予定期

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学動物実験規定
- ・動物実験施設飼養・保管マニュアル（2021年3月改訂）
- ・動物飼育室管理表（入室者名、入退室時間、温湿度記録）
- ・動物実験施設使用者が新型コロナウイルス感染症陽性と判定された場合もしくは濃厚接触者に特定された場合の対応
- ・大東文化大学動物実験施設利用の際の新型コロナウイルス感染症対策について

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・動物飼育施設は、適正に維持管理されている。
- ・新型コロナウイルス感染拡大を受け、新型コロナウイルス感染症への対応に必要な事項について、新たに申し合わせ事項を作成した上で、動物実験が行われていた。

4) 改善の方針、達成予定期

--

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学動物実験規定
- ・動物実験施設飼養・保管マニュアル（2021年3月改訂）
- ・優しい動物実験手技DVD
- ・2021年度の教育訓練で使用したパワーポイント資料
- ・大東文化大学動物実験委員会議事録：2021年度 第1回～第6回

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

平成28年度外部検証の指摘を受け、実施プログラムを学術会議のガイドラインで示された5項目に整理した内容で教育訓練が行われていた。

4) 改善の方針、達成予定時期

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学ホームページ
- ・2020年度動物実験に関する自己点検・評価報告書（大東文化大学）
- ・2021年度動物実験に関する現況調査票（大東文化大学）
- ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学動物実験施設協議会 2017年3月）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

・動物実験委員会の議事録、および外部検証結果および動物実験に関する現況調査票、自己点検評価シートはHPにおいて情報公開を実施している。

4) 改善の方針、達成予定期

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

大東文化大学動物実験規程の制定に伴い、実験動物の飼養保管施設名称が、「スポーツ・健康科学研究科動物実験施設」より「大東文化大学動物実験施設」に名称変更された。